

議会だより

SHICHIGAHAMA

宮城県七ヶ浜町議会

No. 167

2026.4.30



特集 | **これが我が町の物価高対策！**

補正予算:新しいタブレットが児童生徒へ

議案審議:武道館の改修工事が完了

一般質問:8人が町政を問う

委員会リポート:議員定数と報酬の見直し案まとまる

上がる物価、
下げる負担。

特集

町民はこう受け止めた

これが我が町の物価高対策！

止まらぬ物価高は、食料や燃料、光熱費など、町民の暮らしのあらゆる場面に影響を及ぼしています。こうした状況を受け、町がどのような考えのもとで対策を進めてきたのか、そして、それを町民の皆さんがどう受け止めているのかを、声とともに紹介します。（インタビューは2～3月にかけて実施しました。）

商品券配布

～1人5千円～

事業費：9625万円

みんなの声



いちひらう
一條 恵子 さん

「物価高騰対応生活応援商品券」支給をとても楽しみにしています。あらゆるものが値上がりする中、収入だけが上がりません。切り詰めて暮らしている中、普段我慢していたものを食べたいと思っています。地域の店舗にとってもいいことだと思います。

水道基本料金減免

～2か月分の上水道基本料金を免除～

事業費：2660万円

みんなの声



あかま
赤間 喜勝 さん

このご時世、とてもありがたかったです。私はノリを養殖しており、生産日には1日で40トン前後、年間では2000トンほどの水を使用するため、実際のところ、もっと長くしてほしいです。

みんなの声



つぼた
遠藤 俊 さん

漁業者支援

～1人10万円～

事業費：1252万円

資材価格の高騰により、漁網を新しく購入することが難しいです。破れた網を補修しながら作業しており、漁に出る回数も少なくなっています。漁業者に対する助成金や補助金が少ないと思います。

これが新年度の対策！

物価高騰が続く中、本町では新年度においても生活負担の軽減を図るための支援策が講じられます。水道料金の減免と学校給食への支援が、新年度予算に基づき実施されます。ここでは、その内容を紹介します。

水道基本料金を減免

事業費：1330万円

物価高騰の影響による生活負担の軽減を目的として、水道基本料金の減免が実施されます。対象は町内の一般家庭などで、1カ月分の基本料金が免除されます。日常生活に欠かせない水道料金の負担を直接軽減することで、家計への影響を和らげることを目的としています。

学校給食の食材費を補助

事業費：2006万円

食材価格の高騰が続く中、学校給食の質を維持しつつ保護者の負担増を抑えるため、給食用食材費への補助を行います。材料費の高騰分を支援することで、栄養バランスを保った給食を安定して提供できるようにするものです。

子育て応援手当支給

～子ども1人3万円～

事業費：国5195万円＋町2500万円

みんなの声



鈴木 順子 さん
乃愛 さん

七ヶ浜町に住んでから2年になりました。今回の支給は思いもよらないプレゼントです。海や温暖で豊かな自然、素敵な住環境や英語に親しめる教育のある素晴らしい子育て環境です。移転したときの町職員との親切な対応にも感謝し、感謝しております。

妊婦に支援金支給

(子育て応援手当に該当しない方)

～1人3万円～

事業費：150万円

みんなの声



わたなべ 渡邊 亜希 さん

物価高の中、産前からの3万円支援は本当に助かります。つわりで自炊が難しい時期の食費などに充てられました。産前から目を向けてもらえたことで「この町で産んでほしい」という温かい応援を感じ、大切にされています。実感が持てて心強いです。

作付け農家支援事業

～作付面積1aあたり10000円～

事業費：1025万円

農業用肥料や資材の値上がりもあり今回の支援は大変ありがたいです。その年々自然環境が異なるため、水管理、草刈り肥料や殺虫剤などの適正な施肥・散布量を考慮しながら生産しています。また、七ヶ浜産の米は、6年間すべて1等米なので賞味ください。

みんなの声



北 則子 さん

東日本大震災の時、断水がしばらくの間続き、改めて水のありがたさを実感してから水の無駄遣いは気を付けています。昨今は物価が上がっており、水道基本料金の免除はありがたいです。ただ、「使用量のお知らせ」には、免除していることがもともと分かりやすいように、表示していただくで免除されると実感できるので減免金額を表示してほしいです。

みんなの声



いづみ 稲妻 孝俊 さん

小学生の子どもが2人いる親として、給食費の負担がゼロになることは大助かりで、本当にありがたいです。物価高騰が続いており、食費や光熱費の負担に苦慮している非世ですので、子育て世代にとっ非常に大きな支えになると思います。

物価高騰は一時的な問題にとどまらず、今後も続く可能性があります。本町では様々な支援策を講じていますが、その効果や必要性は引き続き検証していくことが重要です。議会としても、町民の皆さんの生活を第一に考え、今後の施策のあり方を注視していきます。

な事業展開は

議会では特別委員会を設置し、3月5日から3月16日まで8年度当初予算の審査を行いました。審査の過程では、各事業の必要性や経費の妥当性、将来的な財政負担などに関して活発な質疑が交わされました。慎重な採決の結果、いずれの予算案も原案通り可決しました。

高齢者の保健事業と 介護予防の一体的実施事業 新たな体制とは？

予算額
94
万円

どんな内容？

フレイル予防事業の実施により、生活習慣病の重度化防止と心身の機能維持を図り、町民の健康寿命の延伸を目指す事業。

【問】7年度の29万円から、94万円と大きな増額となっているが、その要因と委託先は。

【答：長寿社会課長】8年度は地区を選定し、回数を増やして実施する計画である。委託先は、介護予防事業を専門に行っている事業所を予定している。

【問】前年度の実績を踏まえ、何人分を見込んで予算計上しているのか。

【答】人数というよりも委託事業として、選定した地区ごとに5回程度の教室開催を予定している。健診データ等を分析し、リスクの高い高齢者へ個別にアプローチする体制を構築していく。

公共施設LED化事業 費用は適切か？

予算額
2億3200
万円

どんな内容？

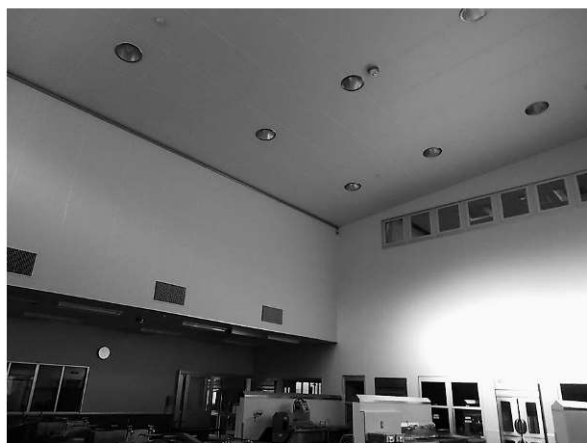
公共施設の省エネ化と維持管理コストの削減を目的に、小中学校等の照明設備を計画的にLEDへ更新する事業。

【問】小中学校と比較して、給食センターの工事費だけが高額となっているが、算定根拠は。

【答：教育総務課長】調理室には天井の高い部分が38台あり、足場を組んで作業する必要があるため、その経費も考慮して算定している。

【問】LED化によるメリットと、今後の計画は。

【答】高所の電球交換には足場設置などの手間と費用がかかるが、LED化により長寿命化が図られ、メンテナンスの負担軽減につながる。光熱費の削減とともに、調理現場の適切な照度確保に努めていく。



LED化で環境も効率も明るく

特集

予算
特別
委員会
審査

補正
予算

議案
審議

一般
質問

委員会
レポート

懇談
議会
報告

地域公共交通対策事業 汐見台団地線の維持は？

予算額
1154
万円

どんな内容？

地域住民の足を確保するため、公共交通網の維持・活性化を図る事業。

【問】 汐見台団地線の赤字補填として300万円を計上した経緯と、負担の妥当性は。

【答：まちづくり振興課長】 宮城交通より運転手不足と赤字経営を理由に廃止路線の候補に挙げられているとの報告を受けた。町として公共交通の維持は不可欠と判断し、路線継続のための負担金を予算計上した。

【問】 廃止の代替案として、町民バス「ぐるりんこ」の増便などは検討しなかったのか。

【答】 朝の混雑時の輸送力を考慮すると、現在の路線を維持することが最善であると判断した。今後、乗降調査等のデータを精査し、将来的なデマンド型交通への移行も視野に、効率的な運行形態を検討していく。

(仮称) 保健福祉センター建設事業 8年度のスケジュールは？

予算額
1500
万円

どんな内容？

既存施設の老朽化対応に加え、町民が利用しやすい多機能な施設を目指す事業。

【問】 8年度に実施する基本設計の具体的な進め方と、完了時期は。

【答：健康福祉課長】 8年度は公募型プロポーザル方式により設計業者を選定し、基本設計業務を委託する。基本設計業務の完了は8年度末を予定している。

【問】 設計にあたり、町民の意見をどのように反映させていくのか。

【答】 ワークショップを開催し、実際に施設を利用する町民の意見を聴取する機会を設ける。また、関係団体からの要望も踏まえ、利便性の高い施設となるよう検討を進めていく。



未来の保健福祉拠点へ

※公募型プロポーザル…事業者を広く公募し、価格だけでなく企画内容や実績、技術力などを総合的に評価し、最も優れた提案を行った事業者を選定する契約方式。

乳児等通園支援事業

(こども誰でも通園制度)

実施体制に不安はないのか？

予算額

513
万円

(新規事業)

どんな内容？

保護者の就労状況に関わらず、生後6ヶ月から満3歳未満の未就園児を時間単位で保育所等に預けられる制度。核家族化による育児不安の解消や、子どもの社会経験の場を提供することを目的とする事業。

【問】 利用希望者が多い場合、特定の家庭が利用できない事態は想定されないか。また、周知や予約の方法はどうか。

【答】 当初は枠に限りがあるため、予約状況を注視しながら柔軟な運用に努める。周知には広報紙や町ホームページに加え、乳幼児健診等の機会を通じて対象世帯へ直接案内を行い、スムーズな申請、予約を支援したい。

【問】 この制度の導入により、待機児童対策や一時預かり事業との棲み分けは。

【答】 一時預かりは「保護者の急病やリフレッシュ」が主だが、本制度は「子どもの育ちと親の孤立防止」を主眼に置いている。既存事業と併用することで、より多様な保育ニーズに応えていく。



新たな子ども支援がスタート

学校教育支援センター事業

新たに設置する目的は？

予算額

424
万円

(新規事業)

どんな内容？

不登校児童生徒の教室復帰に向けた心の準備をサポートする事業。

【問】 8年度は新たに校内にも支援センターを設置するとのことだが目的と支援内容は。

【答：教育総務課長】 教室に入ることが難しい生徒や、適応指導教室から学校復帰を目指す生徒の中間層を校内で支援する。8年度は指導員を1名増員し、スーパーバイザーを含む3名体制で指導体制を強化する。

【問】 このセンターは、町内すべての小中学校に1室ずつ設ける計画か。

【答】 まずは町内の小中学校のうち七ヶ浜中学校に設置することを考えている。校内で不登校対策ができる体制を整え、生徒一人一人の状況に合わせたきめ細かな支援を行っていく。

特集

予算
特別
委員会
審査

補正
予算

議案
審議

一般
質問

委員会
レポート

議会
懇談
報告
会告

七ヶ浜・グローバル PROJECT II

算数AIドリルの効果は？

予算額

2361
万円

(新規事業)

どんな内容？

基礎学力の定着を図るため、算数AIドリルの活用を導入するほか、英語を通じたコミュニケーション力の育成を目指す事業。

【問】 AIドリル導入の狙いと、教員へのサポートを含めた指導体制は。

【答：教育長】 算数の学力向上を目指し、個々の習熟度に応じた学習が可能なAIドリル「ミライシード」を小学校3～6年生に導入する。県の「算数教育改善プラン」のモデル地区指定を受け、指導主事が各校を巡回して教員と共に授業改善に取り組む支援体制を整える。

【問】 指導主事による具体的な巡回方法と、期待される効果は。

【答】 指導主事が各校に滞在し、授業の分析や事後検討会を通じて教員と連携を図る。AIドリルによる「解ける楽しさ」の醸成と、蓄積されたデータの活用により、算数嫌いの克服と着実な学力向上に繋げていく。

部活動地域展開事業

部活動地域展開の進捗は？

予算額

35
万円

どんな内容？

国の方針に基づき、中学校の休日部活動を段階的に地域へ展開するための事業。

【問】 8年度に教育総務課として具体的に進める内容と、周知の方法は。

【答：教育総務課長】 生徒数や教員数の変化に合わせ、他校の部活動へ参加し大会出場を可能にする「拠点校制度」を運用する。また、転換期にあたる小学校4年生以上の児童生徒と保護者へ、部活動のあり方の変化を伝えるパンフレットを配布し、丁寧に説明していく。

【問】 拠点校の選定など、学校間での調整が困難な場合に教育委員会はどう関わるのか。

【答：教育長】 校長同士の調整に委ねるだけでなく、地域展開の流れが軌道に乗るまでは教育委員会が主導権を握って段取りを行う。学校現場の負担やパワーバランスを考慮し、不介入ではなく積極的に介入・支援していく。



地域で支える部活動へ

逍遙のまちづくり事業の進め方は

【問：仁田秀和】現在サウンディング調査の段階であるが、8年度中にどの程度まで事業内容を整理する予定か。また、まちづくりとしての事業の位置づけは。

【答：町長】調査結果は7年度中に取りまとめ、8年7月までに基本計画骨子案を策定する。従来の公共事業のように設計・工事へ直線的に進むプロセスではなく、民間との対話を通じて新しいアプローチを探る「トライアル（試行）」と位置づけている。

【問】民間事業者参入の可能性と課題は何か。

【答：まちづくり振興課長】海浜エリアの魅力や沿道への小規模店舗配置に一定の関心がある。一方で集客力や採算性、市街化調整区域での事業実施が課題である。公設民営の可能性や補助制度の活用を見極めながら判断する。

【問】住民との合意形成と生活環境との調和はどう進めるのか。

【答】これまでも住民意向を反映したイメージを作成している。今後は地権者への個別説明や協定づくりも視野に入れ、丁寧に進める。

【問：佐藤直美】想定する事業者と、周知の進め方は。

【答】カフェや工房、雑貨店などを想定している。骨子案策定後に広報や説明会により周知を図る。

【問：仁田秀和】海水浴場と連動した事業展開は。

【答：町長】エリア全体の付加価値を高め、ふと歩きたくなる空間を目指す。小さな取り組みから段階的に発展させる。



現段階で想定される事業エリア

将来を見据えた財政運営は

【問：仁田秀和】義務的経費が43.3%を占めており、財政の硬直化が心配である。適正水準をどう考え、コントロールしていくのか。

【答：町長】義務的経費比率に特定の適正水準は設けていないが、類似団体と比較して低い水準にある。重視しているのは**経常収支比率**であり、決算ベースで90%程度まで下げることが目標に抑制に取り組む。

【問】扶助費が増え続けることで、将来のインフラ整備などの**投資的経費**が圧迫されるのではないかと。

【答：企画財政課長】保育園幼稚園等の施設型給付費や、障害福祉サービスの利用増などにより扶助費は右肩上がりに伸びている。そのため、指定管理制度の導入や事務の効率化、委託化によって一般財源を捻出し、投資的経費を確保する工夫を行う。

【問】公債費が減っているが、必要な投資を先送りしているのではないかと。排水対策など住民の安全に関わる整備は優先すべきであるが。

【答：副町長】現在は過去の主要な道路整備等が一段落した時期であり、先送りではない。今後は公共施設の老朽化対応が課題であり、排水対策なども調査を行い、計画的に投資を進める。

【問】3億9千万円の基金取り崩しによる見通しは。

【答：企画財政課長】当初予算では事業費に不足が生じないよう見積もるが、決算ベースでは歳出が抑えられる傾向にある。現在約14億円の残高を確保しており、災害等に備える最低限の財政基盤は維持できている。

【問：鈴木篤】人件費抑制にはAI活用が不可欠であるが、民間より遅れているのではないかと。

【答：デジタル推進室長】強い危機感を持っている。生成AIはパソコン操作を代替するレベルにあり、来年度中に使用検証を行い、全職員への早期展開を図る。これにより正規職員をより複雑な業務にシフトさせる組織のダウンサイジングを目指す。

ひとくくめ

「義務的経費」
人件費や扶助費、公債費などの固定経費。

「経常収支比率」
税収等の経常一般財源が人件費や扶助費などの経常的経費をどれだけ賄えているかを示す指標（低いほど余裕あり）。

「扶助費」
子育てや福祉など、社会保障に関する経費。

「投資的経費」
道路や設備整備など、将来に残る物への支出。

「公債費」
借りたお金（地方債）の返済にあてる支出。

8年度予算討論

その賛否

なぜ?

一般会計

反対 歌川 渡

町民の暮らしと安全を最優先にし
福祉・教育・防災の充実を求める

- 会計年度任用職員の処遇改善
- 防災・減災対策の補助金増額
- 「逍遥のまちづくり」事業の見直し
- 災害公営住宅の家賃軽減
- 中学校給食の無償化・3～5歳児の
保育所給食費の軽減・無償化を推進
- 入学祝金を中学校まで支給拡大
- 学校体育館へのエアコン設置

上記などの改善を強く求め反対する。

賛成 仁田 秀和

将来世代への責任を果たし町民の
安心と持続可能なまちづくりを推進

- 責任ある堅実な財政運営
- 将来世代への負担抑制
- 地域防災体制の維持強化
- 教育環境の整備とコスト抑制
- 全世代を支える福祉施策
- 公共交通の維持
- 将来の活力を生む戦略的投資

上記などの理由から賛成する。

国民健康保険事業特別会計

反対 歌川 渡

国保税の大幅増税に反対

基金があるのに大幅増税はおかしい。
国や県に法定負担を求め、公費投入で加
入者の負担を抑えるべき。町民の暮らし
を最優先にすべき。

賛成 鈴木 博

国保の安定運営で将来の安心を

自営業や高齢者の医療を支える大事な
土台。税率改定で運営基盤を固め、健診
で病気を防ぎ将来の医療費も抑えてい
る。町民の安心を守るために必要な予算
である。

介護保険特別会計

反対 歌川 渡

重すぎる介護保険の負担に反対

保険料は当初の2.4倍である。未納分
の上乗せはやめ、町が負担すべき。おむ
つ支給も必要な人に届くよう、実態に即
した運用に改めるべき。

賛成 熊谷 明美

社会全体で支える介護の安心

高齢者が住み慣れた地域で暮らせるよ
う支え合う大事な制度。介護予防や認知
症対策などサービスの充実が図られてい
る。将来を見据えた安定運営で安心を守
る予算である。

後期高齢者医療特別会計

反対 歌川 渡

高齢者の負担増に反対

改正のたびに保険料や窓口負担が増え
る仕組みは廃止すべき。出産育児金の負
担も納得できない。町独自の支援で、誰
もが安心して医療を受けられる体制を求
める。

賛成 佐藤 直美

保健・予防の連携で健康守る

世代間の役割が明確な制度。健診未受
診者への訪問やフレイル予防の一体的実
施を評価する。町には受診率向上や国へ
の要望を期待する。高齢者の健康を守る
予算である。

水道事業会計

反対 歌川 渡

過剰な契約を正し水道料金の値下げを

実態に合わない過剰な契約は無駄。契
約の見直しや過去の減額分を財源に回し、
水道料金を今すぐ引き下げるべき。町民
の負担軽減を最優先にすべき。

賛成 佐藤 信輝

命の水を未来へつなぐ

水道は生活に不可欠な基盤。老朽管の
更新など計画的な維持管理は、将来も安
定して水を届けるために極めて重要であ
る。安心な暮らしを守るための妥当な予
算である。

新しいタブレットが児童生徒へ

補正 予算

7年度一般会計補正予算（第8号）は、1976万円を減額し、総額を86億5438万円としました。本議案は原案の通り可決しました。

■一般会計の主な補正予算項目

歳入(収入)

項目	補正額	理由
地方交付税	2億425万円	普通交付税の再算定において、基準財政需要額に臨時経済対策費や給与改定費が創設されたことに伴い、普通交付税に追加するもの。また、震災復興特別交付税は、震災復興事業費の減により減額するもの。
一般寄付金	△231万円	<ul style="list-style-type: none"> 一般寄付金（15万円） 寄付者：社会福祉法人白鳩会（埼玉県） 株式会社和幸（埼玉県） ふるさと納税（△456万円） ふるさと納税が当初見込み額を下回ったことによる減額（約1600万円の実績） 企業版ふるさと納税（210万円） 寄付者：キクニ株式会社（宮城県） →フィッシャーマンズチャレンジ事業へ 株式会社合同資源（千葉県） →地域の安全安心を確保する事業へ シエンプレ株式会社（東京都） →移住支援事業へ

歳出(支出)

項目	補正額	理由
学習用及び指導者用 タブレット端末購入代	△1292万円	みやぎ GIGA スクール端末等共同事業体での調達により購入代に差額が生じたため減額 小学校(△822万円)中学校(△470万円)
七ヶ浜健康スポーツセンター 設備機器更新等工事	3000万円	七ヶ浜健康スポーツセンター機械設備改修工事を進めている中で、新たに経年劣化等による不具合が発見されたことによる追加工事分。

質 疑

●学習用及び指導者用タブレット端末購入代
(△1292万円)

問 共同購入による差額の減額補正となつているが購入台数は？

答 教育総務課長 教職員用と児童生徒用を合わせて、1256台購入した。

問 現場の要望に対応したスベックのものを準備できたのか。

答 スベックや容量も前回のものより多くなつており、十分に対応できると認識している。

●七ヶ浜健康スポーツセンター機械設備改修工事
(3000万円)

問 新たに8カ所の不具合が確認されたが、当初改修工事時点で発見できなかった理由は？

答 生涯学習課長 機械室の床スラブなど開いてみないと分からなかったというのが現状である。

問 床スラブのほか漏電箇所も確認されており安全性も危惧されるが、適切な維持管理や今後の再発防止策は？

答 施設管理を委託している。以前は情報共有できていなかったが、今はできています。毎年の調査等でリスト化し、管理していく。

問 海水の取り扱ひもあり大規模改修が続く可能性がある。長寿命化に向けた計画策定の取り組みは？

答 中長期的な修繕計画を策定する。

問 施設営業への影響は？

答 利用者に迷惑がかからないよう休館日に行つが、対応が出来ないものは部分休館という形で進めたい。当初の改修工事と同様、8年11月までに完了する予定である。

案議 議審

武道館の

改修工事が完了

4月から利用再開

条例

● 武道館耐震化工事及び大規模改修工事施設整備基金条例の廃止

内容

武道館の耐震化および大規模改修工事の財源として設置した基金は、事業完了により目的を達成したため廃止するもの。

工期

7年6月4日

8年2月27日

事業費

約1億8300万円

主な整備内容

- 耐震補強工事
- 屋根・外壁改修
- 床改修
- 照明のLED化
- トイレ改修
- 多目的トイレ新設
- 冷房空調設備の新設

質疑

問 事業は適切に完了したのか。残った基金はどのようになるのか。

答 企画財政課長 必要な財源を確保し、工事は適切に完了した。基金残高約9554万円は、利息を加えた後、全額を一般会計へ繰り入れる。



生まれ変わった武道館をみんな利用してね!

1月 第2回 会議

教育現場の負担軽減へ

1月第2回会議を1月16日に開催し、条例改正や7年度一般会計補正予算を審議しました。本議案は原案の通り可決しました。

債務負担行為

● 学校教育支援業務委託 (限度額6000万円)

内容

会計年度任用職員での運用を業務委託に見直し、人材確保を含む効率的な運用を図るもの。人材確保の準備期間を含め、期間は7年度から8年度までとし、限度額を6000万円とするもの。

質疑

問 今後の職員体制を確保するための対応は、教育総務課長 退職や休暇、病休等により学校教育支援員の不在期間が生じてしまい、学校現場に負担をかけている状況がある。現行の会計年度任用職員の運用では、募集をかけてから数ヶ月を要するため空白ができてしまう。そのため速やかな対応が可能である業務委託への切り替えを考えた。

答 今後の職員体制を確保するための対応は、教育総務課長 退職や休暇、病休等により学校教育支援員の不在期間が生じてしまい、学校現場に負担をかけている状況がある。現行の会計年度任用職員の運用では、募集をかけてから数ヶ月を要するため空白ができてしまう。そのため速やかな対応が可能である業務委託への切り替えを考えた。

問 人員確保に向けた募集方法や採用に向けてどのような点を意識して進めるのか。

答 業務委託になるので委託先に従い進める。会計年度任用職員を紹介する形で人員確保を図っていきたいと考えている。

ひとこま

「債務負担行為」

将来にわたる支払いをあらかじめ約束し、複数年度にわたる支払い義務を負う財政措置のこと。

「会計年度任用職員」

会計年度ごとに任用される非常勤の地方公務員で、専門性や補助業務を担い、任期は原則1年とされる職員制度のこと。

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会レポート

議会報告
懇談会

3月会議では8人が質問！！！！



議員は、町が行う取り組み内容や問題に関し、幅広く質問することができます。これに対し、町は今後の事業の進め方や問題解決のための考え方を答えます。一般質問は、町民の皆さんの声を届け、議員と町当局が話し合う貴重な機会です。

一般質問 町政を問う

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会リポート

議会報告
懇談会



一問一答方式

質問者の一つの質問に対して答弁者が一つずつ答弁をするキャッチボール方式。



一般質問の全容

定例会等会議録

議会だよりに掲載しているものは一部分になります。全部の内容は、数カ月後、ホームページに掲載されます。上の二次元コードからご覧になれます。

事前通告



質問内容は事前通告書として提出。事前通告とは、一般質問する項目を町当局に対してあらかじめ伝えておくための制度。

一人当たりの質問時間

議員の一人の質問時間が合計で30分まで。
(町当局の答弁時間は含まず)



歌川 渡 ...18ページ

- 要介護者へ
障害者控除認定書送付を
- 在宅紙おむつ支給の周知と
対象拡大を
- 中学給食の負担軽減を

佐藤 直美 ...19ページ

- 総合防災訓練の実施を
- パートナーシップ宣誓制度の
導入を
- ロケ地としてのPRは

鈴木 篤 ...20ページ

- トリアスロン大会の意義は
- 頻発する火災への対応は

熊谷 明美 ...13ページ

- 被災者の尊厳ある避難所運営を
- ポイ活の実施は

遠藤 喜二 ...14ページ

- 君ヶ岡公園の安全性と利活用は
- 町民憲章の家庭配布で郷土愛を

鈴木 恵子 ...15ページ

- 高額なワクチン接種の負担軽減を

鈴木 博 ...16ページ

- 町道雑草対策に恒久的な手法を
- 君ヶ岡公園の階段に安全対策を

鈴木 洋市 ...17ページ

- 給食費小中同時の無償化を
- 避難場所の機能維持は



くまが い あ け み
熊 谷 明 美

被災者の尊厳ある避難所運営を

町長 良好な環境を確保したい

問 東日本大震災から15年の節目に、防災や減災に関して、伝承と対策強化を考えるべきである。避難訓練等で、県の「ポケットサイン防災アプリ」を活用した訓練や耳で聴くハザードマップ導入の考えは。

答 町長 昨年、11月に実施した8地区合同総合防災訓練でアプリを利用したが、普及にはマイナンバーカード登録等の課題がある。まずは、県と共に普及率向上に努める。

問 被災者のプライバシーや安全確保により尊厳ある避難生活を送るため、国際的な最低基準である「スフィア基準」に基づいた避難所運営の考え方は。

答 基準に基づき、簡易トイレやダンボールベッド、パーティション、備蓄品調達などで避難所運営を考えている。今後、入浴施設をどのような形で確保できるか等、避難生活における良好な環境の確保に向け検討しているところである。

問 国はテントやコンテナ型シエルター、温かい食事を提供するキッチンカー、温水シャワーなどが設置可能な、災害対応車両の登録制度を創設している。支援が必要になった場合、このシステムを活用する考えは。

答 防災対策室長 国とパソコン上で、テストを行っている。今後、活用する機会が出てくると感じている。

自動ラップ式トイレは、県から10セットを導入した。拠点避難所から順次配備を開始する。



ストレスが少ない避難所運営を

問 女性目線での運営も重要である。更衣室や授乳・搾乳室の設置、洗濯物を干すスペースの確保、性犯罪防止などの配慮は考えているのか。

答 合同訓練を通じ、女性専用スペースの環境改善等、課題を認識した。今後も女性のアドバイスを受け、運営マニュアルの質を高めていく。

問 大きな揺れを感知した際に、自動的にブレーカーを落とし、住宅の通電火災を防ぐ感震ブレーカーや耐久力と強度がある耐震シエルター、耐震ベッド購入の助成を考えないか。

答 町長 感震ブレーカーは、塩釜地区消防事務組合消防本部で、その有効性の周知と啓発活動を行っている。購入費助成制度は動向を注視していきたい。

また、耐震シエルターや耐震ベッドの購入助成は、木造住宅の耐震改修工事助成との選択制であり、条件付き助成制度と

なっている。国や県の動向を注視し、耐震化事業に取り組みたい。

問 震災を経験していない中学3年生以下の児童生徒への防災教育と伝承は。また、学校現場での緊急地震速報を活用した避難訓練の実施は。

答 教育総務課長 訓練では、実際の速報音を用いて、事前告知なしで実践的な取り組みをしている。また語り部による講話や震災遺構の見学を通じ、教訓を風化させないよう努めている。

ポイ活の実施は

町長 他自治体の事例を研究していく

問 多くの自治体や企業等は、イベント参加や物価高騰対応策等で、ポイントが貯まる「ポイ活」を実地している。本町の考えは。

答 町長 物価高騰対策では、「誰一人取り残さない」ため、紙の商品券を選択したが、利便性向上のため、他自治体の事例を研究していく。

問 スマホ操作が不得手で「ポイ活」を利用できない人もいる。マンツーマンでの支援も必要では。

答 デジタル推進室長 対面サポートの重要性は認識している。県が提携している携帯キャリアアシヨップでのサポート窓口を周知し、誰もがデジタル化の恩恵を受けられる体制を整えたい。

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会レポート

議会報告
懇談会



えんどう よしじ 遠藤 喜二

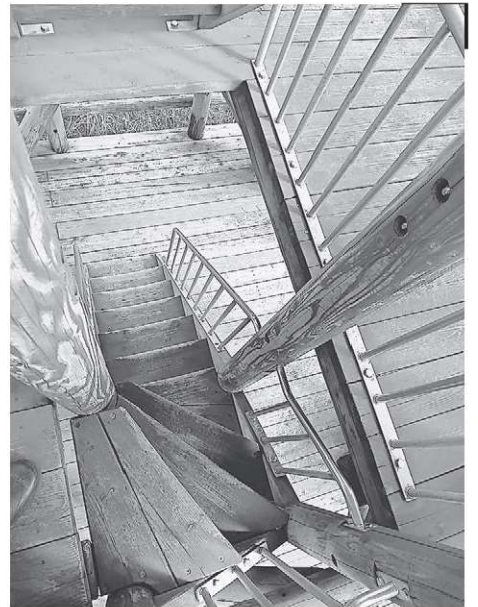
君ヶ岡公園の安全性と利活用は

町長 景観と安全の両立を図りたい

特集
予算審査特別委員会
補正予算
議案審議
一般質問
委員会リポート
議会報告懇談会

問 町の象徴的な公園である君ヶ岡公園に見晴台がある。現在の高さには、あと一段高ければ太平洋を一望できる絶景となるはずだが、なぜ現在の高さで設置されたのか

答 町長 当時、見晴台の建設の際、本町が特別名勝松島の指定区域内にあることから、県の景観条例による厳しい規制を受けた。周囲の松の樹高を超えてはならないという制限があり、許容される最大限の設計となったものである。



見晴台の狭い急な階段

問 公園内の伐採された松の切り株の処理が不十分な状態で放置されている箇所がある。管理状況はどうか

答 急斜面での作業であったため、安全確保を最優先した結果、切り口の処理が不十分になった可能性がある。今後は公園の景観を損なわないよう、伐採後の処理も一定の基準を設けて対応したい。

問 奥にある広場の有効活用として、照明や案内板の整備、またドッグランの常設化は考えられないか

答 昨年、犬のイベントが開催され、手応えを感じている。照明の設置は近隣への影響も考慮しつつ、どのような活用が町民にとって有益か、総合的に検討していく。

問 川崎町の湖畔公園とは比べられないが、敷地内の井戸を使って、子どもたちが遊べる流れる遊水として使えないか

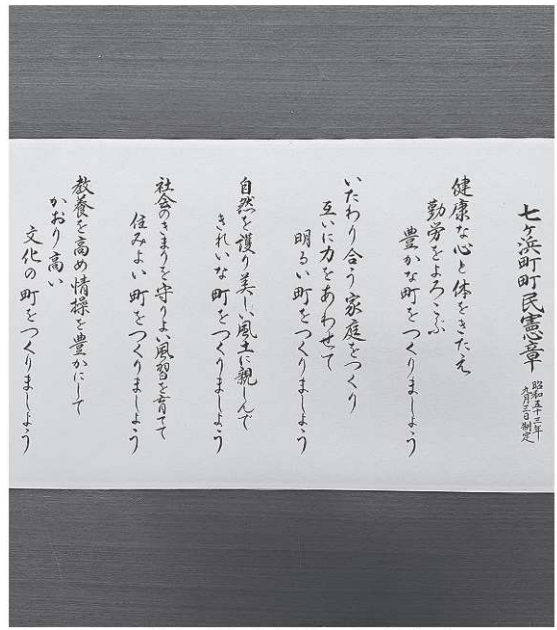
答 現時点で整備する考えはない。

町民憲章の家庭配布で郷土愛を

町長 広報紙で周知を図っていききたい

問 町民憲章は、精神的、道徳的、そして健康的にも、日本人が大切にすべき崇高な理念が凝縮されたものである。町民がこの憲章を日々の生活の指針とし、郷土への誇りを深めるためにも、改めて全家庭へ配布する考えはないか

答 町長 町民憲章には、住民の健康増進、家庭の絆や愛情、郷土愛の大切さ、そして豊かな人間性を育むことがうたわれており、非常に道徳観や倫理観に富んだ内容であると認識している。まずは広報しちがはまで、町にこのような理念があることを町民の皆さんに改めて再認識していただけるよう、記事の掲載枠を設けて周知を図っていききたい。



昭和 53 年制定の町民憲章



こ けい 木 恵 子
す ず 鈴

高額なワクチン接種の負担軽減を

町長 受益者負担の観点から現状維持

問 带状疱疹は80歳までに3人に1人が発症する身近な疾病とされている。7年4月から定期接種となったが、本町の自己負担額は生ワクチンで4900円、組換えワクチン(シングリックス)では1回18100円、計2回で36200円と非常に高額である。この金額は県内でトップの負担額である。物価高の中、年金生活者にとってこの負担は重すぎるのではないか。組換えワクチンの負担軽減および非課税世帯の無料化を強く求める。また、震災以降の発症状況はどうなっているのか。

答 町長 発症状況は、町独自での年度別・年齢別の統計把握はしていない。接種率は、7年12月時点で生ワクチンが9・51%、組換えワクチンの1回目が9・05%となっている。

費用は手技料相当分の38200円を公費負担している。一方で、ワクチンの薬剤費分を、受益者負担の観点から本人負担としている。これはB類疾病が個人の重症化予防

を目的としているためである。生活保護世帯に対しては全額公費負担としているため、最低限のセーフティーネットを確保できていると考えている。現時点ではさらなる軽減は考えていない。

問 把握していないとのことだが、国保のレセプトデータ(診療報酬明細書)を抽出すれば、町内で何人が带状疱疹の治療を受けたか、疾病名までわかるはずでは。

答 健康福祉課長 レセプトはあくまで診療報酬請求のための資料であり、統計目的での病名管理はしていない。現在は「その他のウイルス性疾患」等の項目に含まれており、具体的な「带状疱疹」という名称での把握は困難である。

問 接種率だが、愛知医科大学の調査では定期接種化により全国で接種者が約20倍に増えたというデータもある。長野県は25・4%、宮城県平均も15%程度とされる中、本町の10%弱という数字は低いのでは。

答 本町でも生・組換えの両方を合わせれば10%を超えており、宮城県内の他自治体と比較して極端に低いとは考えていない。金額だけでなく、病気への理解度も要因だと考える。

問 以前は病名コードで抽出できたはずである。1人ずつ精査すれば可能ではないか。町民がどれほど苦しんでいるか、実態を知らずに対策は打てないのでは。

答 1万7千人の全町民のデータを1件ずつ深掘りして統計化することは、現時点では行っていない。国の制度設計に基づき、定期接種という枠組みの中で対応している。

問 接種率だが、愛知医科大学の調査では定期接種化により全国で接種者が約20倍に増えたというデータもある。長野県は25・4%、宮城県平均も15%程度とされる中、本町の10%弱という数字は低いのでは。

答 必要な負担をいただけで、公平性の観点から標準的であると考えている。まずは個人通知等を通じて、ワクチンの効果や必要性を徹底して周知していくことに努めたい。



ひとこめ

「組み換えワクチン(シングリックス)」

2回接種が必要な最新のワクチン。予防効果が高い一方、生ワクチンに比べて薬剤費が高額である。

「B類疾病」

個人の発症・重症化予防を目的とした予防接種。本人に努力義務はなく、費用の一部を自己負担するのが標準的である。

特集

予算審査
特別委員会

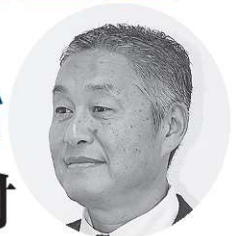
補正予算

議案審議

一般質問

委員会レポート

議会報告
懇談会



鈴木 博

町道雑草対策に恒久的な手法を

建設課長 防草シート等の試験導入を検討

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会リポート

議会報告
懇談会

問 本町の町道における雑草対策は、毎年恒常的に実施されているが、その多くは「生えたら刈る」という対症療法的な対応に留まっているように感じる。計画的かつ予防的な管理手法への転換が必要ではないか。

答 建設課長 主要路線を中心に年2回の定期除草と、要望に応じた随時除草を行っているが、維持管理のあり方は常に課題だと認識している。

問 これまでの手法を改め、除草後に防草シートを敷設して恒常的な対策を導入すべきではないか。

答 防草シート等は初期費用こそ要するが、5〜8年程度で毎年の除草費用の累計を下回る試算例もある。コスト抑制と安全向上の両面で有効な手法だと考えており、検討していきたい。

問 除草作業には多額の委託費を要するだけでなく、作業員の熱中症リスクや、草刈り機の石跳ねによる「飛び石事故」の危険など、安全面での課題も大きいのでは。

答 石跳ね等の事故リスクや作業員の健康管理は課題だと捉えている。

問 雑草が生い茂って視界不良となる交差点が見受けられる。特定の区間を定めて、まずは試験的な導入から始める考えはないか。

答 視界不良箇所をモデル箇所として選定し、試験的に防草シートの敷設を行い、本町の環境における耐久性や費用対効果を検証していきたい。



走ってくる車が見えますか？

君ヶ岡公園の階段に

安全対策を

建設課長 即効性のある対策を講じたい

問 君ヶ岡公園の北側広場に通じる階段は、蹴上げが25センチあり勾配も急である。不特定多数の人が利用する公共施設として安全面から適切なのか。

答 建設課長 昭和58年の供用開始から40年以上が経過している。現在の安全基準と比較し、蹴上げの高さなど改善すべき課題があることは認識している。

問 全面改修が困難であることも理解はできる。代替案の他に、段差の視認性の向上や注意喚起を促すものなど「今すぐできる対策」があるはずだが、町の見解は。

答 「できることから始める」という視点は重要である。例えば段差の縁の部分に黄色いラインを引くことや、足元注意の看板設置、勾配の急な箇所への部分的な手すりの設置など、優先順位を精査した上で、対応可能なものから順次実施を検討していきたい。

問 高齢者や子どもの利用も想定される公園である。安全性の観点から、改善の検討を行う考えは。

答 町民の日常利用に加え、花見やイベント時には多くの来場者が訪れる。う回路やスロープの設置など代替的な対応を検討していきたい。



小さな危険大きな事故に



すずき よういち
鈴木 洋市

給食費小中同時の無償化を

教育長 財源確保が課題で小学校優先

問 国が8年度から学校給食費の無償化を打ち出した。本町としての基本的な認識と、今後の具体的な対応は。

答 教育長 国の方針は、子育て世帯の経済的負担を軽減する上で極めて重要な施策であると認識している。本町としても、8年度からまずは小学校の給食無償化を実施する方向で準備を進めている。

問 小学校無償化に向けた財源の内訳と、保護者負担をゼロにするための算段はどうなっているのか。

答 児童一人あたり月額5200円、総額で約4200万円の県支出金を見込んでいる。給食費総額は約5000万円と試算されるため、不足する約800万円分は物価高騰対応の地方創生臨時交付金を活用し、保護者負担がなくなるよう支援する予定である。

問 中学校も小学校と同様に無償化を目指すべきではないか。

答 成長期にある中学生にも十分な栄養を摂らせたいという思いは共通している。しかし、無償化の継続には町独自の安定的かつ多額の財源確保が不可欠であり、現時点では慎重な判断が必要だと考えている。

問 小中で実施時期が分かれることによる不公平感を、町はどう考えているのか。

答 保護者に不公平感が生じることは承知しているが、限られた財源の中で優先順位をつけざるを得ない。国による制度化と、それに見合う確実な財源措置が担保されない限り、現時点で中学校まで広げる考えはない。

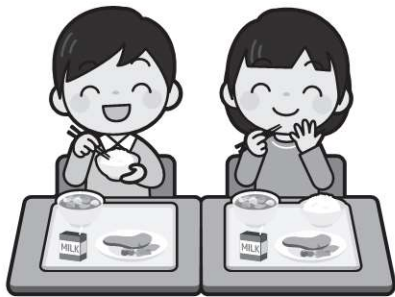
問 町長は、給食無償化を「選ばれるまちづくり」のための政治的判断として、どう位置づけるのか。

答 町長 完全無償化は理想だが、自治体経営では継続性が最大の課題である。本町は自主財源が十分とは言えず、特定の交付金等に頼った形

での完全無償化は、将来的な財政を圧迫する懸念がある。

問 近隣自治体との比較において、本町の魅力が低下する恐れは。

答 教育長 近隣他市町の動向は常に注視している。国の動向や他自治体の実施状況、そして本町の財政状況を総合的に勘案し、引き続き検討を重ねていきたい。



避難場所の機能維持は 防災対策 室長 避難機能の存続を 地権者と協議

問 指定緊急避難場所であった「ソニー七ヶ浜寮」が閉鎖・解体された。地域防災の観点から町として現状をどう捉えるのか。

答 防災対策室長 現在あり、安全上の理由から避難場所の登録を一時的に外している。東日本大震災時にも多くの住民が活用した場所であり、公共性の高い重要拠点であると認識している。

問 解体にあたって、地権者や事業者とはどのような協議を行ったのか。

答 6年11月頃から断続的に協議を重ねてきた。町としては、解体後の更地においても、引き続き災害時の避難場所として活用できるように、地権者に交渉している。

問 建物の解体により、雨風をしのぐ機能が失われる。地域住民の不安をどう解消するのか。

答 建物の活用ができない分、一時的な待機場所としての機能をどう確保するかが課題である。新たな土地利用の計画も確認しつつ、代替場所の検討も含め、地域の防災力が低下しないよう努める。

問 地権者が変更になった場合、避難場所としての契約は維持できるのか。

答 新たな地権者の意向を速やかに確認し、避難場所としての継続的な協力が得られるよう、町として責任を持って協議・交渉を継続していく。

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会レポート

議会報告
懇談会

要介護者へ 障害者控除認定書送付を



うたがわ わたる
歌川 渡

長寿社会課

他市町村を参考に そのあり方を考えたい

答 認定書は確定申告に
税控除を適用するも
のである。他市町村を参
考にそのあり方を考えて
いきたい。

問 要介護認定者に対し、
障害者控除対象者認
定書を発行、送付する考
えは。

区分	認定者数
要介護1	206
要介護2	295
要介護3	185
要介護4	160
要介護5	88
計	934

令和8年1月末時点

問 区分別の要介護認定
者数は。

答 次の表の通りである。

年度	新規認定者数	発行数
R2	224	97
R3	223	100
R4	227	97
R5	232	109
R6	248	75
R7	184	42

令和8年1月末時点

答 長寿社会課長 次の
表の通りである。

問 年度別の要介護認定
者数と、障害者控除
対象者認定書の発行数の
推移は。

特集
予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会リポート

議会報告
懇談会

在宅紙おむつ支給の周知と対象拡大を

長寿社会課

本人の状況を聞き取りながら説明している

答 要介護者は15人、認
知症者は12人である。

問 7年度の要介護者お
よび認知症者の紙お
むつ受給者数は。

区分	認知症者数
要介護3	86
要介護4	33
要介護5	18
計	137

令和8年1月末時点

答 次の表の通りである。

問 7年度の在宅の要介
護3以上の区分別重
度の認知症者の人数は。

答 459人である。

問 7年度の認知症者の
人数は。

区分	認定者数
要介護3	185
要介護4	160
要介護5	88
計	433

令和8年1月末時点

答 長寿社会課長 次の
表の通りである。

問 7年度の要介護3以
上の区分別人数は。

中学給食費の 負担軽減を

教育長

現時点で独自助成の 考えはない

答 無償化費用は280
0万円で半額助成の
場合1400万円である。
現時点で独自助成の考え
はない。

問 中学校給食費の町独
自の無償化、または
一部助成を実施する考え
は。また、実施する際の
費用額は。

答 国から県經由で補助
金として児童1人月
額上限5200円が交付
される。8年度の提供食
費は6136円で、その
差額936円は物価高騰
交付金で町が補てんする
ため保護者負担はない。

答 定期的に関く会議の
際や広報誌・ホーム
ページ、相談等で周知し
ている。

問 介護事業所への周知
や担当課が個別説明
をする考えはないか。

答 ケアマネジャー等が
本人の状況を聞き取
りながら事業の説明をし
ている。

問 支給対象と要介護者
および認知症者の家
族への周知方法は。

答 教育長 食材費は保
護者が負担すると規
定している。負担軽減の
規定はない。

問 学校給食法第11条で
は、学校給食費の負
担軽減をどう規定してい
るのか。

問 小学校給食費の負担
軽減の国・県・町保護
者負担の財源内訳は。

答 小学校給食費の負担
軽減の国・県・町保護
者負担の財源内訳は。



佐藤 直美 町長

総合防災訓練の実施を

町長 教育委員会と協議したい

問 7年の津波警報発令を受け、災害への備えの重要性を再認識した。町主催の防災訓練の評価と、子ども議会でも提案があった、全小中学生や教職員が参加できる「総合防災訓練」を毎年実施する考えはないか。

答 町長 これまでの訓練では小中学生の参加が極めて少なかったことが課題であり、今後は登校日の設定を含め教育委員会と協議したい。全町規模の訓練は、実際の災害時には地区ごとの自主防災活動がより有効であるとの意見が多いため、現時点では小学校区ごとの隔年開催を継続する方針である。

問 津波ハザードマップの改定に際し、子どもや外国人にも分かりやすい「やさしい日本語」や多言語対応、ピクトサインの活用を検討すべきではないか。

答 防災対策室長 8年度の準備の中で、アプリによる多言語対応や看板等へのピクトサイン活用の検討を進める。紙

ベースでの「やさしい日本語」対応は、防災会議等での検討が必要となる。

パートナーシップ宣誓制度の導入を

町長 動向を注視していく

問 誰もが自分らしく生きられる町を目指し、仙台市等の近隣自治体と連携した町独自の「パートナーシップ宣誓制度」を導入すべきではないか。

答 町長 5年度からLGBTQに関する職員研修を実施しており、今後も住民への周知啓発に努める。パートナーシップ制度に関しては、多様性を認める社会の実現は重要だが、近隣自治体や社会情勢、世代間の理解の差などを考慮し、動向を注視していく段階である。

問 外国にルーツを持つ児童生徒への個別指導計画や支援員の配置状況は。

答 教育長 現在、日本語指導が必要な児童が在籍しており、個別指導計画を作成して指導教員による支援を行っている。専属の支援員は配置していないが、必要に応じて特別支援教育支援員が対応できる環境を整えている。多様な価値観の中で子どもたちが育つ環境を大切にしたい。

問 映画等のロケ地としてのPRが消極的である。ロケ地マップの作成やロケ地看板の設置、ロケ実績ページの開設などを実施すべきだが。

答 町長 映画等の撮影は歓迎するが、著作権や契約上の制約から、PRには制作者側との慎重な調整が必要だ。今後は観光協会等と連携し、検討していく。また、仙台市が中心となっている「伊達政宗公の大河ドラマを誘致する会」に参加

ロケ地としてのPRは町長 観光協会と連携し検討する

しており、ゆかりの地として積極的に町の魅力をPRしていく考えである。

問 子ども議会でも提案があった、町の公式キャラクターを制作し、そのキャラクターに案内役として映画ロケ地マップや看板に登場させ、聖地巡礼のガイド役にすることもできるが。

答 既存のキャラクターの活用も含め、新たな展開を町の魅力発信の一環として検討していく。



積極的なPR活動を期待

特集

予算審査
特別委員会

補正予算

議案審議

一般質問

委員会レポート

議会報告
懇談会

トライアスロン大会の意義は

教育長 交流人口拡大と活性化に寄与



すずき あつし
鈴木 篤



町全体が盛り上がる大会に

問 菖蒲田浜での大会実施に関して、開催場所や時期の見直しを求め、署名と共に提出されている。町はこの現状をどう捉えているか。

答 教育長 陳情の事実が重く受け止めている。一方で、大会は本町の魅力を発信する貴重な機会であり、交流人口の拡大や地域活性化に大きく寄与するものと考えている。

問 住民からは「一部の地域だけの盛り上がり」との冷やかな声もある。町全体で取り組むべき事業ではないか。

答 教育長 陳情の事実が重く受け止めている。一方で、大会は本町の魅力を発信する貴重な機会であり、交流人口の拡大や地域活性化に大きく寄与するものと考えている。

問 特定地域に負担が偏らないよう、コース設定や交通規制のあり方を再検討し、全町的な理解が得られるよう説明を尽くしていく。

答 特定地域に負担が偏らないよう、コース設定や交通規制のあり方を再検討し、全町的な理解が得られるよう説明を尽くしていく。

問 強行開催は地域に禍根を残す。住民の納得感を得るための具体的な方策は。

答 実行委員会に対し、地域住民との対話の場を増やすよう指導する。開催時期も、海水浴客や周辺事業者の利便性を考慮し、柔軟に協議を進めたい。

頻発する火災への対応は

町長 関係機関と連携し対応している

問 遠山5丁目にある民間事業所で火災が頻発している。7年12月の火災後、どのような是正措置を講じたのか。また、立ち入り検査の結果と進捗状況は。

答 町民生活課長 8年1月23日に県・町・消防合同での立ち入り検査を実施した。出火原因の特定には至らなかったが、発火の恐れがある異物混入対策等に関して、保健所や消防署から口頭指導を行っている。

問 火災発生時、近隣住民は延焼の恐怖にさらされている。行政が責任を持って正確な情報を収集し、速やかに地域住民へ伝えるべきと考えるが、町の考えは。

答 町民生活課長 特段のヒアリングは実施していないが、現場へは何度も足を運び、状況把握に努めている。住民の思いは痛いほど認識しており、今後の対応に反映させていく。

問 町長 民間事業者の情報は法的制約もあるが、住民の安全確保が最優先である。不確かな情報で不安を煽らぬよう配慮しつつ、提供可能な情報を迅速に共有する手法を検討したい。

答 町長 民間事業者の情報は法的制約もあるが、住民の安全確保が最優先である。不確かな情報で不安を煽らぬよう配慮しつつ、提供可能な情報を迅速に共有する手法を検討したい。

問 火災後、不安を抱える近隣住民への聞き取りは行ったのか。現場の切実な声を聞かずに適切な対応はできないのではないか。

答 町民生活課長 特段のヒアリングは実施していないが、現場へは何度も足を運び、状況把握に努めている。住民の思いは痛いほど認識しており、今後の対応に反映させていく。

※その他にもこんな質問をしました。
「学力向上の成果は」

特集

予算審査
特別委員会

議案審議

補正予算

一般質問

委員会リポート

議会報告
懇談会

議員定数と報酬の見直し案まとまる

当委員会では、議員定数および議員報酬の見直しに向け、住民意見の聴取と委員間での協議を重ねてきました。その結果、議員定数を2議席削減し、議員報酬を月額28万5千円とする案を取りまとめました。今後は、第三者機関である特別職給料等審議会の審議を経て、関係条例の改正手続に進む予定です。

過去の検討では、議員報酬の増額に関し「審議期間が短い」「町民への説明が不足している」「明確な財源が示されていない」といった課題が指摘され、特別職給料等審議会から増額は認められないとの答申が示されました。

今回の検討では、こうした課題を踏まえ委員会としての方向性を整理しました。

主な決定理由

【議員定数(2議席削減)】賛成：7 反対：4

現在は定数14名に対し実質13名で議会活動を行っており、前期には実質11名で活動していた時期もありました。こうした運営実態や住民意見を踏まえ、議会としての機能を維持しながらも2議席削減の12名が妥当であると判断しました。

【議員報酬(月額28万5千円)】賛成：7 反対：4

将来的な担い手確保の観点から、報酬水準の見直しが必要であるとの考えに基づき検討を行いました。また、財源として、定数削減により生じる2名分の報酬相当額を充当する考え方を整理し、増額案を取りまとめました。

なお、審査過程での意見は議会だより第165号をご覧ください。

今後の進め方(予定)

- 当特別委員会での調査結果を議長へ報告
- ↓
- 議長から町長に対し特別職給料等審議会への諮問依頼
- ↓
- 答申を受けての協議
- ↓
- 関係条例の改正が必要になった場合
- 同審議会答申を踏まえ関係条例の改正
- ↓
- 住民説明会の実施
- ↓
- 改正後の定数および報酬は9年9月の議員改選から適用予定

今後も住民から信頼される議会を目指し、定数と報酬の適正な運用に努めてまいります。

議会運営委員会

三春町議会の視察を受け入れ交流

福島県三春町議会の視察を受け入れ、議員定数と議員報酬のあり方をテーマに意見交換を行いました。双方の議会が抱える課題や、住民への説明の進め方などを共有し、議会運営に生かすための貴重な機会となりました。



多くの学びを得る機会となりました



視察に訪れた皆さまとともに

当日は、議員定数や議員報酬の見直しに至る背景、住民意見の反映方法、議会としての合意形成の進め方など、活発な意見交換を行いました。互いの取り組みや課題を共有することで、議会の役割と責任を改めて認識するとともに、今後の議会運営に資する有意義な交流となりました。

教育民生常任委員会

(仮称)保健福祉センター建設に向けて

町の動きをチェックし提案していくため、1月14日に担当課から説明を受けたあと質疑応答を行いました。

1. 施設の基本計画

項目	内容
基本理念	「ここから つながる安心 広がる健幸」
整備予定地	役場敷地内 (現在の母子健康センター)
施設の構成	子育て支援、保健福祉、相談支援、 管理の4エリア
構造・規模	鉄骨造(一部RC造)4階建 ピロティ構造(一部駐車場) 延床面積 約3600㎡
概算事業費	約20億円

2. 今後のスケジュール

年度	段階	主な動き
7年度	基本構想	基本構想の策定。パブリックコメントを実施(4月30日まで)
8年度	基本設計	9月までにパブコメの結果を公表し、設計に反映できるものは反映
9~10年度	実施計画等	詳細な設計および現センターの解体工事
10年度	着工	新センターの建設工事スタート
12年度	完成	施設の完成

町民の皆さんに気持ちよく利用していただける施設になるよう、引き続きしっかりと調査・研究してまいります。パブリックコメントの期間は短くなっていますが、ぜひ皆さんの声を届けていただき、一緒に作り上げていきましょう！

総務産業常任委員会

住民が主役の移動手段へ(岩手県宮古市)

人口減少下、路線の維持から「住民の移動」を優先する転換が急務です。宮古市では、住民が運営を担い行政が支える「共助の交通」を確立しています。拠点で効率よく人を集め運ぶ仕組みは、本町でも不可欠なモデルです。行政任せではなく、自分たちの足をどう守るか。官民一丸となり、持続可能な形を模索するべきだと痛感しました。



共助の交通を学ぶ

物語で歩く街づくり(岩手県盛岡市)



限られた資源の有効活用を学ぶ

盛岡観光コンベンション協会と意見交換を行いました。同市では、公共交通と観光を一体で捉え、街全体を「物語を楽しみながら歩く仕組み」として整備しています。ネット活用による予算不足の補完や行事誘致など、限られた資源で魅力を最大化する手法は、本町が推進する「逍遙のまちづくり」を考える上で大変参考となりました。

特集

予算審査
特別委員会

議案審議

補正予算

一般質問

委員会リポート

議会報告
懇談会



議会報告・懇談会を 開催します

議会報告・懇談会を5月16日(土)、17日(日)に開催します。皆さんの参加をお待ちしております。

開催日	時間	会場	対象地区	班	班編成
5月16日(土)	午前 10:00 (全て90分を予定)	境山公民分館	境山	1班	1班 鈴木 篤 鈴木 博 佐藤直美 歌川 渡
		吉田浜コミュニティセンター	吉田浜	2班	
		東宮浜地区交流センター	東宮浜	3班	
	午後 1:30	代ヶ崎浜地区避難所	代ヶ崎浜	1班	2班 鈴木恵子 佐藤壮一 岡崎正憲 仁田秀和
		要害・御林地区避難所	要害・御林	2班	
		花渕浜地区避難所	花渕浜	3班	
	午後 3:30	湊浜地区避難所	湊浜	1班	3班 鈴木洋市 佐藤信輝 熊谷明美 遠藤喜二
		遠山地区避難所	遠山	2班	
		松ヶ浜地区避難所	松ヶ浜	3班	
5月17日(日)	午前 10:00	亦楽地区公民分館	亦楽	1班	
		菖蒲田浜地区避難所	菖蒲田浜	2班	
		笹山地区避難所	笹山	3班	
	午後 1:30	汐見台南第二集会所	汐見台南	2班	
		汐見台第二公民分館	汐見台	3班	

※議会だより第167号をご持参願います。
対象地区以外の方でも参加できますので、都合の良い会場にお越しください。

【しちがはま議会 Café de まちトーク】参加団体募集中!

皆さんの声を聞かせてください。

「あれやこれ、あんなこと、こんなこと」
議員と気軽にお話ししましょう! お待ちしています。

【対象】

町内の各種団体、住民グループ



率直な意見をお聞きできました!

テーマは何でもOKです♪

【懇談会テーマ】

まちづくりに関することなど

【開催方法】

日時・場所は要相談

【申込方法】

懇談会開催を希望する団体等の代表者は、議会事務局へお問い合わせください。

電話番号 022-357-7435

メールアドレス gikai@shichigahama.com



地域の皆さまの協力に感謝

分館長になったきっかけは？

当時の分館長から声をかけていただいたのが始まりです。長年、体育推進委員として地域の皆さまに支えられながら、活動してきました。これまでお世話になった方々への感謝と少しでも地域に恩返しができればという思いで分館長を引き受けました。

境山地区の分館での活動内容は？

地区の役員や子ども会、中学校PTAなど各団体の協力を得ながら、清掃活動や夏祭り、花壇整備、防災訓練に加え、近年はダーツ大会も開催しています。子どもから高齢者まで誰もが楽しんで参加していただければと思い活動しています。



分館活動で大切にしていることは？

地域の皆さまや役員同士の交流を大切にしています。行事を通して気軽に集まり、顔を合わせて話をする事で「顔の見える関係」を築くことができます。日頃の繋がりを深めることが、災害時などにも自然に助け合える地域づくりに繋がると考えています。

分館長を務めて感じことは？

長く活動に関わってきましたが、責任ある立場になり最初は不安もありました。しかし、地域の皆さまや役員の皆さまに温かく支えていただき、今はとても心強く感じています。分館長という大役の重みを実感しながらも、これからも地域の皆さまと協力して活動を行なっていきたいと思ひます。



境山地区で分館長を務める千葉七代さん。町内唯一の女性分館長としてご活躍されています。

境山地区の魅力は？

地域の繋がりが温かいところです。行事などでは世代関係なく交流があり、沢山の方々に参加いただいています。皆さまの協力に支えられているといつも感じます。

これからの地域づくりや町について思うことは？

よりいっそう地域の繋がりを大切にして行事などを通じ交流を深めていきたいです。また、誰もが安心して暮らせる町であってほしいと思ひます。分館活動を通して、これからも地域の皆さまと協力しながら地域づくりに繋げていきたいです。



〈議会を傍聴しませんか〉

どなたでも自由に、見たり聴いたりできます。

－6月会議は6月3日開会予定です－

詳しくは議会事務局(TEL357-7435)
または、町ホームページ
「七ヶ浜町議会情報」をご覧ください。
<https://www.shichigahama.com>



〈今号の表紙〉



3月7日、第36回向洋中学校卒業式が挙行されました。式典が終了し、教室に戻る際の晴れやかな様子です。

発行責任者	安 敏彦	仁 秀和	鈴 恵子	鈴 信博	佐 洋輝	鈴 直美	佐 篤	鈴 恵子	副委員長	佐藤 直美	委員	鈴木 篤	広報広聴常任委員会	鈴木 恵子
-------	------	------	------	------	------	------	-----	------	------	-------	----	------	-----------	-------

今号の特集ページでは、町の物価高対策を取り扱いましたが「みんなの声」として、多くの町民の皆さんに登場していただき企画としました。町政に対する興味・関心の一助となれば幸いです。ご参加いただき誠にありがとうございます。今後、お一人お一人の声が行政に反映される議会活動に向け、努力してまいります。

新年度予算では、中小学校の照明LED化事業が取り組まれます。温暖化が急速に進み、各地で猛暑や豪雨といった気象災害が増えています。また、海水温度の変化などにより、七ヶ浜の漁場も多大な影響を受けています。今後、二酸化炭素排出ゼロへの取り組みが一層求められます。

編集後記



七ヶ浜町議会Instagram公式アカウント
←本会議や委員会などの活動情報を発信しています。
Please follow us!

この議会だよりは6700部印刷し、一部当たりの印刷費用は36.96円です。